

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和4年2月25日

事業所名 児童通所支援事業所 あいらいん 保護者等数(児童数) 17名 回収数 8名 割合 47.1%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	2			動く活動では、少しスペースが狭いように感じる	活動スペースについては、活動内容及び利用児童の人数によって狭く感じてしまうこともあるようです。今後、十分なスペースが作れるように、場所の確保等を検討しております。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7			1	新しい先生がいらしたときも、あまり詳しくご紹介がないので、お名前もわからないときがあります。	現在、在籍中の職員及び新しい職員についても顔・名前・職種等、紹介していくことができるように努めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		1		段差は少なく、最小限ではありますがバリアフリー化を行っております。ご不明な点等ございましたら、いつでもご相談いただければと思います。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	6	2				
	⑤	活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	8					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		1	5		現在は、障害のない子どもとの交流の機会はありません。今後、保護者の皆さまへのアンケート等を実施し、検討してまいります。
保護者 への 説明等	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	1				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	1				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	2				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	1	6		新型コロナウイルス感染症の状況を考えながら、来年度以降、実施していくことができるように検討してまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			4		苦情・相談窓口を設置しております。また、それ以外にもその都度、職員及び管理者へいつでもご相談いただき、適切に対応していくように努めております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	6	1		1		電話・メールや送迎時に保護者の皆さまとの情報伝達等をさせていただいております。また、今年度より新たに『成長療育支援システムHUG』を導入し、お子さまの様子等も分かりやすくお伝えすることができるようになったのではないかと感じております。『HUG』のマイページ内で、施設への連絡等も活用いただき、意思の疎通や情報伝達等への配慮を行っている状況です。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8					

	⑭	個人情報に十分注意しているか	8					
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7			1		各マニュアルについては、策定し訓練を行うよう努めております。 『成長療育支援システムHUG』のマイページに於いて、保護者の皆様に閲覧いただけるように準備をしていきたいと考えております。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1		5		現在、年に2回訓練を実施しておりますが、建物全体での訓練となるため、実際に児童も含めて訓練を行うことが難しくなっております。 今後、あいりん独自に児童も参加する訓練が実施できるように検討を行ってまいります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	7			1		お子さまが楽しく通所できるように勤めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	7	1				
	⑲	今後やってほしい療育はあるか	1	2	3	2	現状でも満足しています 探し物を見つけるのが苦手なようなので、物の下や隙間に無いかを見つける作業などが身に付くような内容をして頂けると助かります。 ※ハンカチが無いと騒いだりしますが、ランドセルに入っていたり、タンスを開けたら見つかるのに、タンスを見て中を見ないので、無いと言ってしまったりします。 今の療育に満足しているので、また何かありましたら、お伝えします。	予測やイメージ等を活動で取り組んでいくことができるように考えていきたいと思えます。 それ以外にも、身体の機能の部分や表現等、少しずつではありますが、保護者の皆さま及びお子さま本人からもどのような取り組みをして欲しいか等、聞き取りやアンケート等を通じて取り入れていくことができるように努めます。

※未回答部分に関しては、集計に含まれていません。